令和８年（２０２６年）９月２５日開会

令和８年（２０２６年）第１１回

茨 木 市 教 育 委 員 会 定 例 会

会　議　録

写

茨 木 市 教 育 委 員 会

◆　令和８年９月２５日（金）第１１回教育委員会定例会を南館６階会議室で開催した。

◆　出　席　委　員

教　　育　　長	森　岡　恵美子
教育長職務代理者	前　川　佳　之
委　　員	堀　村　佳奈子
委　　員	水　上　明　美
委　　員	城　谷　敬　子

◆　本委員会に出席した者

教育総務部長	辻　田　新　一
教育総務部理事	吉　田　典　子
教育政策課長	今　西　雅　子
保健給食課長	中　路　洋　平
施　設　課　長	山　内　得　世
社会教育振興課長	吉　﨑　幸　司
歴史文化財課長	前　田　聡　志
中央図書館長	濱　口　友　希
学校教育部長	谷　　周　平
学校教育推進課長	大　池　輝　暢
教　職　員　課　長	田　島　　渡
教育センター所長	今　村　良　輔
こども育成部長	山　嵜　剛　一
保育幼稚園総務課長	森　　亮　人

◆　署　名　委　員

委　　員	城　谷　敬　子

（ 令和８年９月２５日（金）、午後２時００分 ）

議事日程 （ 令和８年第１１回茨木市教育委員会定例会 ）

（ 於：南館６階会議室 ）

日程	議案番号	件　　名	摘 要
1		会議時間の決定について	
2		会議録署名委員指名について	
3		会議録の承認について	
4		諸般の報告について	
5	23	茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について	
6	24	職員人事について	
7			
8			
9			
10			
11			
12			

（１４時００分　開会）

森岡教育長

ただいまから、令和８年 第１１回 茨木市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は委員会を傍聴したいとの申出がありますので、ここで入室していただきます。

それでは、傍聴者を入室させてください。

（傍聴者入室）

森岡教育長

本日の出席者は５名でありまして、会議は成立をいたしております。

それでは、これより本日の会議を開きます。

日程第１　「会議時間の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本日の会議時間は、午後４時までといたしたいと思いますが、異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認めまして、本委員会の会議時間は午後４時までと決定いたします。

日程第２　「会議録署名委員指名について」。

本件は、茨木市教育委員会会議規則第１７条の規定により、城谷委員をご指名申し上げます。よろしくお願いいたします。

日程第３　「会議録の承認について」を議題といたします。

「令和８年 第９回 茨木市教育委員会定例会会議録（案）」について、お諮りいたします。異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認め、「令和８年 第９回 茨木市教育委員会定例会会議録（案）」につきましては、承認することといたします。

日程第４　「諸般の報告」を行います。

辻田教育総務部長が報告

森岡教育長

以上の報告につきまして、質問はございませんでしょうか。

城谷委員

６番の教師になりたい人向けサポート説明会に１２人の方が参加してくださったようで、たくさんの参加者に恵まれてよかったかなと思います。茨木市も教員不足ということをお聞きしていますので、教員免許はお持ちですが、現実的に現在働いておられない、教師としてお仕事をされていない方に教師としてもう一度お仕事をしていただきたいなと思います。例年開催されていると思うんですけれども、ここに来られた方のうち、実際に茨木市で教員として採用される方というのは、大体で結構ですが、どのぐらいの割合の方がいらっしゃるのでしょうか。

田島教職員課長

このサポート説明会を受けた後に講師任用に至った人数については、年度によって多少増減はいたしますが、およそ４人ないし５人程度の方が任用につながっているという状況になっています。

任用の理由につきましても、常勤講師であったり非常勤講師であったり、それぞれ個々の事情によって様々でございます。

城谷委員

比較的多くの方がこの説明会から任用につながっているということで、すごくいい制度だなと改めて感じました。これが年に何度開催を今現在はされていますか。

田島教職員課長

開催時期につきましては例年１１月に実施しておりましたが、昨年度、教育委員の皆様からのご協議もございましたことから、１１月実施分に加えて、今年度この８月７日の金曜日、平日夜間に新しく実施したものでございます。

城谷委員

いきなり採用というよりは、このような形で説明会に来ていただいて、少しでもその方の人となりが分かったり、お互いが職場のことなどを理解した上で採用につなげていっていただけたらなと思いますので、今後も引き続きこのような説明会は開催していただきたいなと思いますし、時期、それから開催回数等についてもまたご検討いただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

森岡教育長

ほかにいかがでしょうか。

堀村委員

私も８月２３日のファイナルキャンプに参加させていただきまして、また今年も様々なキャンプが無事実施されたことを喜んでおります。改めて教育キャンプ場としての役割なども実感することができました。また今後ともよろしくお願いいたします。

キャンプを見ていると、応募されたけれども抽せんで行けなかった方とかがあるように見受けられます。例えばホップステップキャンプの５年生は６０人抽せんで定員ぎりぎりまでというところで、希望されたけれども参加できなかったことがうかがえます。６年生はむしろ追加募集がかかっていますので、少しまだ余裕があったのかなというところがあります。希望される方はできるだけたくさんの方が参加できるように、また人数調整等を考えていただければと思います。よろしくお願いいたします。

前川委員

２７番の行事についてお聞きしたいのですが、定員が当日先着５組になっています。もちろん大人数でやるということはなかなか難しいと思うのですけれども、ちょっと５組というのはあまりにも少人数のような気がするのですが、この定員の設定につい

てはこちらの国際文化協会からの申出とか、何か事情があったのでしょうか。

濱口中央図書館長

インドネシアってどんな国？という行事につきましては、実は８月にこども向け多文化調べもの講座という３回に分けた講座をする予定だったのですが、３回に分けたためか、５人の定員で時間がかかる調べ学習だったからか、それについて申込みがなかったため、急遽、この８月３０日は申込みは要らない形で行ったものになります。

元々は８月３０日に３回目の調べものをした発表をするという日だったのですが、実際は当日に申込みなしで集めて５階のグループルームという小さい１０人ぐらいが入る会議室で行ったというところから、そのまま人数が少なくなったというところでございます。

ただ、当日はぎりぎりまで来ていただいて、大人５人、こども６人に参加いただき盛況に終わりました。

前川委員

そういう計画だったということは分かりました。応募がなかったということなので、そのあたりはＰＲの方法とか、そういったこともちょっと検証いただいて、せっかくのよい取組なので、ぜひたくさんの方に参加いただけるように今後ともよろしくお願いしたいと思います。

森岡教育長

ほかにいかがでしょうか。

水上委員

番号でいうと２３番の８月２１日と２２日の市中学校合同演奏会ですが、これは夏休みの期間だと思うのですが、小学校は連合音楽会を大体秋の時期に行っていたと思うんですけれども、中学校はこの時期にされているのでしょうか。合唱の部のところは出演校は３校、吹奏楽は１３校ということで、数が全中学校ではないというあたりで、ちょっとご説明をしていただけたらなと思うのですが。

大池学校教育推進課長

合同演奏会につきましては、部活動の成果を発表するというところで、合唱部のある学校が参加している、吹奏楽部のある学校が参加しているという形で実施しております。

水上委員

ということは、合唱部があるクラブは中学校では３校ということなんですね。吹奏楽のところは１３校あって、１校ないということですね。部活で発表ということなんですね。各学校の発表は、また秋にあるということですか。

大池学校教育推進課長

中学校の連合音楽会は、秋に開催を予定しております。

水上委員

はい、分かりました。

森岡教育長

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では、以上をもちまして、諸般の報告を終わります。

日程第５　議案第２３号「茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

谷学校教育部長

議案第２３号につきまして、ご説明を申し上げます。

本件は、学校教育法の改正に伴い、令和９年度から新たな職として設置されます「主務教諭」につきまして、「茨木市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」を一部改正し、合わせて所要の改正を行うものです。

なお、詳細につきましては、教職員課長からご説明申し上げますので、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願いいたします。

田島教職員課長

議案第２３号につきまして、補足説明いたします。

今回の規則改正につきましては、先ほどの学校教育部長の説明にもありましたように、学校教育法の改正に伴い、令和９年度から新たな職として設置されます「主務教諭」につきまして一部改正を行うとともに、合わせて所要の改正を行うものです。

まず、この「主務教諭」というものですが、資料の一番最後にあります中教審「答申」のポイントと、上記に記載されている文部科学省作成の横置き両面刷りの資料をご覧ください。

今回の法改正は、中教審答申を受け、資料中段にございます②学校の指導・運営体制の充実内の上から四つ目の項目に示されている「新たな職」として主務教諭が設置されることとなりました。

この主務教諭についてですが、ご覧いただいている資料の裏面をご覧ください。イメージ図が示されております。

学校内外の総合的調整、チーム対応の体制構築や若手教員のサポート機能強化として、主に中堅教員がこの主務教諭としてその役を担っていくこととなります。

また、所要の改正として、学校教育法施行規則では生徒指導主事といった主事・主任について、指導教諭も担うことができる規定となっておりましたが、本市の規則において改正されていなかったため、今回の規則改正において改正を行うものです。その他、文言の整理を行っております。

別添資料として、改正規則の新旧対照表、現行の本規則全文、今回の学校教育法改正に係る記載が明記されている官報関連法令として学校教育法第３７条を記載したものを配付させていただいております。

以上で、補足説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

森岡教育長

事務局の説明は終わりました。これより質疑を行います。

前川委員

主務教諭の趣旨については、よく分かりました。ちょっとお聞きしたいのですが、

各学校にどれぐらい配置されるかとか、この主務教諭の任用の方法とか、あと給料表に新たな級を創設ということなんですが、どれぐらいの給料の改善になるのかとか、そういった具体的なことについては、現在決まっているのでしょうか。

田島教職員課長

まず、配置の割合についてでございますが、国・府からの説明では全教員の４割程度を最終的に主務教諭にしたいと話がこちらには伝わっております。

ただし、この１年、２年で、４割を目標達成してしまいますと、先般の公務員の定年引上げの関係から、退職者が一時的に発生しないということになってしまいまして、新たな人材を主務教諭にすることができない。上が詰まってしまうという形になってしまいますので、枠が空くまで待機していただかなければいけないというような状況が発生することが予想されます。

人事の新陳代謝を維持していくためにも、性急に配置するのではなく、各校長の学校運営に係る人事方針等の意見を参考にしながら、緩やかに主務教諭の配置については行っていきたいと考えております。

また、選考につきましては、大阪府で書類選考という形で実施されると聞いております。

処遇改善のところなんですけれども、文部科学省の説明では、およそ一般的な教諭の給与と比較して６，０００円程度上乗せになるという形で説明を受けておりますが、任命権者であります大阪府教育委員会からは、給与体系の改定についての通知がまだ来ておりませんので、詳細なところは把握できておりません。

前川委員

今の説明では現時点としては、よく分かりました。これは私の意見なのですが、中堅教員で意識のある方については、主務教諭として求められているような仕事を今現在もう行っておられる方がほとんどだと思います。そういう意味では、最終的には４割程度が任用されるというのは、それなりに妥当な数字かなと思います。

ただ、こういうことはないとは思うのですが、主務教諭を配置することによって、主務教諭の方にこういった仕事が集中してしまうとか、ほかの方がこういった例えば若手へのサポートなんかについてはちょっと引いてしまうとか、そういったことがな

いように、やはり任用については効果的に行われるように、慎重かつ学校の状況を見ながら進めていっていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

森岡教育長

他にいかがでしょうか。

水上委員

学校の体制として、校長、教頭、それから首席がいますよね。首席と教務主任を兼ねている場合があると思いますが、それにもう１人、主務教諭が来るという感じですか。すみません、どうでしょうか。

だから、学校によっては学校の校務を分担しながら、担任以外に４名、管理職を含めて学校運営を全般的につかさどる人材が４名いるというようなイメージでしょうか。ちょっと教えてください。

田島教職員課長

実際に主務教諭につきましては、各校で複数配置ということは当然考えられます。先ほどの４割程度というところについては、そういったことが理由になります。

イメージとするならば、例えば学年主任を担っている者はこういった主務教諭が担うべき仕事を従前からやっていきますのでそういったもの、もしくは校務分掌の分掌長、部会の委員長であったり、はたまたそういった地域との連携であったり、横断的な調整を担うことをやっている教諭。今までだったら教諭の肩書でありながら、そういったことを担っていた先生方に対して、主務教諭という形で業務の見える化とともに待遇改善を図るという形で配置されるものになりますので、主務教諭という者が複数名いて、その方々が段階的に総合調整を行っていくというイメージになっております。

水上委員

任用とか任命については、学校長ということになりますか。

田島教職員課長

この主務教諭につきましては、あくまで職階が違いますので、教諭とはまた違う職となりますことから、校長ではなくて最終任命権者である大阪府教育委員会が主務教諭として任命を行うという形になります。

水上委員

はい、分かりました。

森岡教育長

よろしいでしょうか。

前川委員

これは私の理解なので、すみません。先ほど最終的に４割程度という説明を受けたので、今まで教員の確保ということで特に若手人材のところで、いろいろな職務改善といいますか、やってきたので、これについては中堅職員のやる気をアップさせるための処遇改善といいますか、それに近いような趣旨があるかなと理解しています。６，０００円程度で、例えばこれは給与なので、ボーナスも入れると年間１０万円ぐらいの改善になるんですかね。ぜひ今現在、中堅職員として頑張っておられる教員の方々により一層やる気を出すような制度となるように、円滑な運用をぜひお願いしたいと思います。

城谷委員

まだ始まっていないので、あくまで私からのお願いというような形になるのですが、若手の先生方が相談する相手に困るというようなことが起こっていないかしらと思っています。今の若い方たちは、以前に比べて自分から聞きに行くというよりは、丁寧な指導を受けるということに慣れて育ってこられているように思いますので、そのような指導が主務教諭というような方たちがきちんと配置されて、その方たちが責任を持って指導していただけるような体制ができるといいかなと思います。また、若手の先生方がこの分野で聞くのであれば、この先生に聞いたらいいんだなとか、こういうことはこの先生に相談したらいいんだなということがより明確になって相談しやすいというような、そういう仕組みづくりもできたらいいかなと思いますので、とても期

待できる変化ではないかと思います。これが茨木市でもうまく機能していくように、また今後ともよろしくお願いします。

森岡教育長

ほかによろしいでしょうか。

では、お諮りいたします。

質疑を打ち切りましても異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認めまして、質疑を打ち切ります。

ただいまより、各委員の賛否及び意見を求めます。

（各委員「原案賛成」の発言あり）

森岡教育長

各委員のご意見は、原案に対して賛成であります。

本件は、原案のとおり決することに異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認めます。

よって「議案第２３号」は原案のとおり可決されました。

日程第６　議案第２４号「職員人事について」を議題といたします。

前川委員

議案第２４号につきましては、人事案件のため非公開でお願いします。

森岡教育長

ただいま、前川委員から非公開の動議が提出されましたが、本件を非公開とすることに異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認めまして、本件につきましては、非公開といたします。

関係者以外の方の退出をお願いいたします。

（関係者以外退出）

森岡教育長

傍聴者の方の退出をお願いいたします。

（傍聴者の退出）

＜非公開＞

森岡教育長

ただいまより、各委員の賛否及び意見を求めます。よろしいでしょうか。

（各委員「原案賛成」の発言あり）

森岡教育長

各委員のご意見は、原案に対して賛成であります。

本件は、原案のとおり決することに異議ございませんでしょうか。

（各委員「異議なし」の発言あり）

森岡教育長

異議なしと認めます。

よって「議案第２４号」は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部議了いたしました。

令和８年 第１１回 茨木市教育委員会定例会を閉会いたします。

（１４時３４分 閉会）

以上会議の顛末を記載し、茨木市教育委員会会議規則第１７条によりここに署名する。

令和８年９月２５日

茨　木　市　教　育　委　員　会

教　育　長

署 名 委 員

令和８年第１１回茨木市教育委員会定例会事務報告

令和８年８月１日～令和８年９月４日

	月　　日	行　　事　　名	場　　所	出 席 者	担 当 課
①	8月1日（土）	子どもと保護者の科学教室「プログラミングを使って、ドローンを飛ばそう」 （参加者：児童19人、保護者18人）	茨木小学校	関係職員	教育センター
②	8月1日（土） ～ 8月2日（日）	ファミリーキャンプAコース （参加者：34人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
③	8月4日（火） ～ 8月6日（木）	オリーブ・フレンドリーキャンプ （参加者：60人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
④	8月6日（木）	子どもセミナー 「科学実験を一緒にしよう」 （参加者：26人）	上中条青少年センター	関係職員	社会教育振興課
⑤	8月5日（水） ～ 8月7日（金）	ハイスクールキャンプ （参加者：8人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑥	8月7日（金）	教師になりたい人向けサポート説明会 （参加者：12人）	おにクル ７階　会議室２	関係職員	教職員課
⑦	8月8日（土）	子どもセミナー 「海のメリーゴーランド絵本」 （参加者：30 人）	上中条青少年センター	関係職員	社会教育振興課
⑧	8月8日（土） ～ 8月9日（日）	ファミリーキャンプBコース （参加者：35人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑨	8月1日（土） ～ 8月9日（日）	さわって発見！図書館点字ラリー （開催回数：4回、参加者：272人）	中央図書館	関係職員	中央図書館
⑩	8月7日（金） ～ 8月10日（月）	ジュニアリーダーキャンプAコース （参加者：24人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑪	8月7日（金） ～ 8月10日（月）	高校生リーダーキャンプAコース （参加者：8人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑫	8月9日（日） ～ 8月12日（水）	中学生リーダーキャンプ （参加者：57人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑬	8月12日（水） ～ 8月14日（金）	ホップステップキャンプ（6年生） （参加者：38人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課

令和８年第１１回茨木市教育委員会定例会事務報告

令和８年８月１日～令和８年９月４日

	月　　日	行　　事　　名	場　　所	出 席 者	担 当 課
⑭	8月13日（木） ～ 8月14日（金）	ファミリーキャンプCコース （参加者：30人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑮	8月15日（土） ～ 8月16日（日）	トムソーヤキャンプBコース （参加者：41人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑯	8月17日（月）	子どもセミナー 「夏の思い出をかざろう」 （参加者：54人）	上中条青少年センター	関係職員	社会教育振興課
⑰	8月18日（火） ～ 8月19日（水）	トムソーヤキャンプCコース （参加者：59人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑱	8月17日（月） ～ 8月20日（木）	ジュニアリーダーキャンプBコース （参加者：46人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑲	8月17日（月） ～ 8月20日（木）	高校生リーダーキャンプBコース （参加者：6人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
⑳	8月19日（水） ～ 8月21日（金）	ホップステップキャンプ（5年生） （参加者：60人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課
㉑	8月21日（金）	令和8年度いじめ・不登校シンポジウム （参加者：161人）	南館10階大会議室	教育長 関係職員	学校教育推進課
㉒	8月21日（金）	茨木市中学校合同演奏会　第36回合唱の部 （参加者：150人）	生涯学習センター	教育長 関係職員	学校教育推進課
㉓	8月22日（土）	茨木市中学校合同演奏会　第35回吹奏楽の部 （参加者：1,000人）	立命館いばらきフューチャープラザ	教育長 関係職員	学校教育推進課
㉔	8月23日（日）	ファイナルキャンプ （参加者：88人）	青少年野外活動センター	市長 教育長 堀村委員 水上委員 関係職員	社会教育振興課
㉕	8月29日（土）	子どもセミナー 「大学生とたのしくあそぼう！」 （参加者：57人）	上中条青少年センター	関係職員	社会教育振興課
㉖	8月29日（土） ～ 8月30日（日）	ファミリーキャンプDコース （参加者：35人）	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育振興課

令和８年第１１回茨木市教育委員会定例会事務報告

令和８年８月１日～令和８年９月４日

	月　　日	行　　事　　名	場　　所	出 席 者	担 当 課
㉗	8月30日（日）	インドネシアってどんな国？見て・聞いて・読んでみよう （参加者：11人）	おにクルぶっくぱーく	関係職員	中央図書館
㉘	8月1日（土） ～ 9月4日（金）	おはなし会 （開催回数：24回、参加者：710人）	中央図書館　ほか	関係職員	中央図書館